

i/d. 消化器病



- 消化率の高い蛋白質、脂質、炭水化物を使用することで、消化管の負担を軽減
- 消化管の健康維持のために適度なバランスで混合食物繊維を含有
- ビタミンB群やカリウムを強化することで下痢や嘔吐による損失分を補充
- 幼犬・幼猫ならびに成犬・成猫の健康維持にも適応

〈犬用〉缶製品は、好みに合わせて質感の異なる製品を選択できます。

w/d. 大腸炎、便秘、下痢



- 腸管の健康と正常な便の形成のために食物繊維を配合
- 肥満防止、糖尿病、高脂血症（ドライ製品）、肥満傾向の犬と猫のストルバイト尿石の管理にも適応
- 肥満傾向の成犬・成猫の健康維持にも適応

〈猫用〉缶製品は、好みに合わせて質感の異なる製品を選択できます。

z/d. 食物アレルギーによる胃腸炎、大腸炎、炎症性腸疾患



- 食物アレルギーの原因となる可能性が極めて低い加水分解蛋白質を使用
- 食物アレルギーの原因となりにくい高消化性の炭水化物を使用

〈犬用〉ドライ製品：ULTRAアレルギー・フリー、低アレルギー
缶製品：ULTRAアレルギー・フリー
〈猫用〉ドライ製品：低アレルギー
缶製品：ULTRAアレルギー・フリー

食物アレルギーによるかゆみや炎症の管理にも適応



ヒルズのプリSCRIPTION・ダイエット
消化器病管理用フード

i/d. w/d. z/d.

※獣医師の指示にしたがって与えてください。

i/d.

消化器病

〈犬用〉ドライ 1kg, 3kg, 7.5kg
缶詰 156g, 360g
〈猫用〉ドライ 500g, 2kg
缶詰 156g



w/d.

大腸炎、便秘、下痢

〈犬用〉ドライ 1kg, 3kg, 7.5kg
缶詰 156g, 370g
〈猫用〉ドライ 500g, 2kg, 4kg
缶詰 156g



z/d.

食物アレルギーによる胃腸炎、大腸炎、炎症性腸疾患

〈犬用〉ドライ 1kg, 3kg, 7.5kg
缶詰 156g, 370g
〈猫用〉ドライ 500g, 2kg
缶詰 156g



病院名



ヒルズのプリSCRIPTION・ダイエット
米国産 ドライ製品は、すべて
自然派成分で酸化防止しています。



販売元
日本ヒルズ・コルゲート株式会社
〒135-0016 東京都江東区東陽3-7-13



販売総代理店
大日本住友製薬株式会社
〒553-0001 大阪府福島区海老江1-5-51

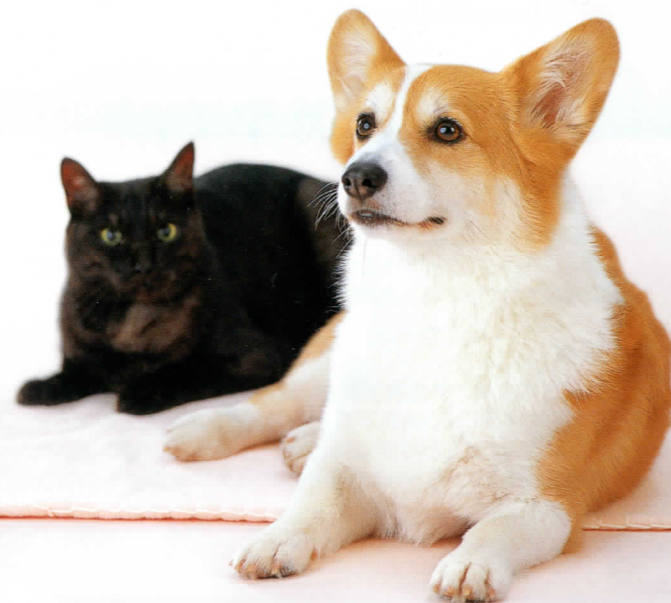
愛犬愛猫に関する情報 ヒルズホームページ <http://www.hills.co.jp>

※製品のデザイン・重量などは変更することがあります。

2009.09



犬と猫の 消化器病のおはなし



消化器病とは

さまざまな原因により、栄養素の消化・吸収能力が損なわれた状態を総称して消化器病といいます。下痢、嘔吐、胃腸炎、大腸炎、便秘、食物アレルギー／食物有害反応、膵炎などがあります。



※定期的に獣医師の診察をお受けください。

消化器病の原因

■ 寄生虫・ウイルス・細菌感染

加熱していない食材を摂取したり、病気のペットと接触することで感染することがあります。

■ 年齢

大腸炎は若いペットでよくみられ、便秘症は高齢のペットで多くみられる傾向があります。

■ ストレス

新しく家族となったペット、引越、環境の変化などのストレスにより消化器病になりやすいといわれています。

■ 品種

イングリッシュ・セッター、グレート・デン、ジャーマン・シェパード・ドッグ、ゴールデン・レトリバー、コリーなどの特定の品種では、特に消化器病にかかりやすい傾向があります。

■ 食事

低品質のフードや食物不耐症、高脂肪食、急激な食事の変更、過食などにより消化不良が引き起こされることがあります。また、生ゴミとの接触は、汚染した、あるいは腐敗した食物の摂取につながり、消化不良のリスクを高めるので注意が必要です。

“下痢ぐらい”と考えていませんか？

消化器病の中でも、ひどい下痢や嘔吐は、脱水症状を引き起こす場合があります。注意が必要です。特に子犬・子猫、高齢や弱っている犬猫では状態が悪化しやすいので、すぐに水分を補給する必要があります。

ペットが下痢を起こした時には、すぐに獣医師に相談してください。

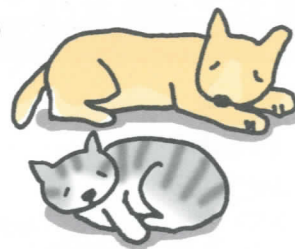
小腸性と大腸性の下痢の特徴

	小腸性の下痢	大腸性の下痢
便中の血液	メレナ（黒色便）	血便
便の状態、便性状	軟便、水様便	軟便からやや形がある、ゼリー状
便の量	多量	少量
便の回数	正常からやや増加	増加
便中の粘液	通常はない	通常はある
排便時の力み、痛み	ない	通常はある
嘔吐	時々ある	少ない
体重減少	時々ある	稀

病気のしくみ

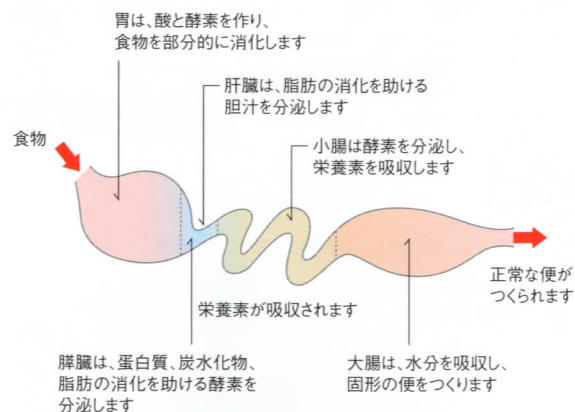
消化器病では、胃腸の内壁が荒れており、間違った食事を与えるとさらに悪化します。

消化・吸収の良い適切な組成の食事を与えることで、胃腸の内壁の治癒が促進され、また酵素や胆汁の分泌量が低下している状態であっても、栄養素の吸収が助けられます。

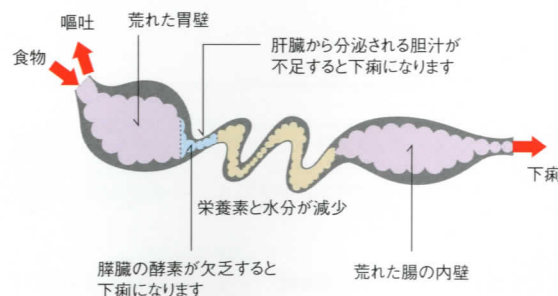


消化器のしくみ

正常な消化器系



疾患のある消化器系



! こんな症状が出たら要注意

日ごろからペットの行動をチェックして、以下のような症状がみつかったら、早めに動物病院にご相談ください。

- 嘔吐している
- 下痢や排便回数が増えている
- 排便時に異常に力んでいる
- 排便ができないようだ
- 排便時に痛みがあるようだ
- 便に血が混ざっている
- 便に粘液が混ざっている



食事管理のポイント

- 消化性の高い蛋白質、炭水化物、脂肪を含むフードを与えましょう
消化の良いフードは、少量で十分にエネルギーを供給することができます。
- 適度な繊維を含むフードを与えましょう
適度な繊維は腸管の健康に役立ちます。
- 適度なビタミン、ミネラルを含むフードを与えましょう
消化器病で失われがちなビタミン、ミネラルを補給することにより、体内の栄養バランスを保つのに役立ちます。

ホームケア

- 獣医師の指示した食事以外は与えないようにしましょう
- 人の食べ物を与えないようにしましょう
また、ゴミあさりなどさせないように注意しましょう
- 緩下剤や便秘薬などの家庭薬は、ペットには一般的には適していないため、（獣医師の指示以外）与えないようにしましょう
- 新鮮できれいな水を与えましょう
- 1日の食事を少しずつ何回かに分けて与えましょう